

「山口県地震等災害保険・共済加入促進協議会 令和6年度総会」を開催しました。

令和6年6月3日(月)に、令和6年度総会を開催しました。

会長である山口県住宅課長より、協議会の活動へのお礼と、能登半島地震を受け、改めて被災者の生活の再建に当たっての資金の手助けとなる地震等災害保険・共済加入の重要性を感じ、これまで以上に本協議会での普及啓発に取り組んでいく必要性があると挨拶がありました。



議事では、第1号議案として、今後の取組について確認し、これまでの取組を報告しました。

今後の取組

1. これまで普及啓発してきた取組を継続し、普及啓発を行っていきます。
2. 住宅展示場などのイベントに参加し、地震等災害保険・共済を普及啓発します。
3. 県庁エントランスホールなどでパネル展示を行います。
4. 協議会HPの掲載内容の充実を図ります。

また、県防災危機管理課から「能登半島地震の被害状況等」について、(一社)日本損害保険協会から大学における普及啓発活動及び「悪質住宅修理業者注意喚起チラシ」について情報提供をいただきました。

引き続き、本協議会の活動により、地震や風水害等の自然災害に対する保険や共済加入の必要性について、お伝えしていきます。